

# 現場ごとに合わせた オーダーメイドの建築金物

納期相談  
コスト相談  
マイインジャパン  
試作可小ロット  
量産対応



最新のタレットパンチング設備

## 案件ごとに違う設計の 建築金物を製造

業務内容

窓やドアのアルミサッシ周辺の額と呼ばれる部品やカーテン・ラインのボックス、装飾などの建築金物を主に手がける。発注図面の工作団への展開からプレスや曲げなどの加工、溶接、組立までを行う同社独自の一貫生産体制を構築しており、要望に応じて施工も行う。国内大手サッシメーカーや大手ゼネコンからの発注が全体の約90%を占めるなど、同社への信頼は厚い。

量産が可能な窓やドアのサッシと比べ、サッシ周辺の建築金物に求められる形状は建物の条件によってさまざまであるため、「三協製作所」のよう顧客の要望を確実に形にする建築金物メーカーは建築業界に欠かせない存在だ。

## ISOルールを活用し、 品質管理の基本に強み

社員一同が「顧客のニーズに応じた二品一様のものづくりを行っている」と胸を張る同社の製品は、小さなものでは5mm~10mm、大きなものは約6mと多種多様。技術力と細やかな対応に加え、顧客の信頼を得ているのが品質管理だ。平成18年には建築金物メーカーとしては珍しいISO9001認証を取得。「ISOのルールを会社のルールにする」という川部桂一社長の決意で、品質を中心としたルール作りに着手。製造現場や品質管理の責任感も高まり、品質への信頼性の高さから新規依頼も増加したという。

## 人材育成 人材を受け入れ若手確保 べトナムから

国内の中大小企業の多くが抱える課題の1つが若手人材の確保。同社は技術力の高い人材を安定して確保するため、平成26年からベトナム人研修生を受け入れている。積極的に受け入れを



海外から来た若手が活躍



曲げなどの加工も一貫して行う

## 今後の展望 自動化で事務作業を含めた 生産効率化に取り組む

注文に応じて現地の製造現場の原動力となっている。平成28年からは正社員としてエンジニアの採用も始めた。今後はCAD/CAMを使える設計担当者を含めさらなる増員も予定している。現場での意思疎通をスムーズに行うフォローになればと1週間に1回のベースで日本語勉強会や研修を行うほか、「人は宝」との川部社長の強い思いのもと、職場全体の安全衛生にも力を入れている。

## 当社の歴史



創業者の松岡3兄弟が協力し、昭和33年3月に創業、昭和43年12月に「三協製作所」を設立しました。昭和47年に大手サッシメーカーとの取引が始まり、アルミサッシ周辺に特化した建築金物メーカーとして確固たる地位を築いてきました。一貫して顧客第一主義を経営の柱としています。

取締役社長 川部 桂三さん

大阪  
29

ISO 9001

## 主な事業内容

オーダーメイドの内外装建築  
金物の製造

## 主な取引先(納入先)

建築金物メーカー、  
アルミサッシメーカー、  
ゼネコン各社

●住 所 〒567-0866 茨木市

高浜町1-13

●T E L 072-635-1247

●F A X 072-636-1382

●創 業 昭和33年3月

●設 立 昭和43年12月

●資本金 2,000万円

●従業員 67名